

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|------------|------------------|
| 研修名 | フィリピンエンデラン大学 3週間 |
|------------|------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 30000 円 | |
| 図書費 | 円 | |
| 学用品費 | 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 15000 円 | ドコモの「世界そのままギガ」を使用 |
| 現地通学費 | 円 | (研修先まで 分) |
| 教養娯楽費 | 円 | |
| 被服費 | 円 | |
| 雑費 | 円 | |
| その他 | 10000 円 | 例: おみやげ |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 55000 円 | |

渡航準備について

| |
|---|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| なし |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| ドコモの「世界そのままギガ」を使用した。他の SIM などと比べると、お金はかかるが、日本国内で準備でき、フィリピンで新たに設定する必要がないこと、ギガを無制限に使えることや、通信状況はかなりよかったことを考えるとこれを使ったほうがメリットが高いと感じる。SIM だとうまくつながらなかったり、ギガの制限があったり、追加購入のため SIM を探し回ったり、wifi のあるところを探さなければならぬので、結局は大変だと感じる。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| 先生へのおみやげはもっていったほうがよい。あと、体調を崩すので、薬類はたくさんもっていくべき。日本食はもっていったが、ほとんど使わなかった。 |

現地情報

| |
|--|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: 友達) 特記事項: 最後の週で発熱したため、友達にスーパーでご飯を買ってきてもらった。 |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| 一つのカバンに紐をつけて、そこに財布やクレカなどを収納していた。スマホは別に肩からかけていた。 私は、被害にあわなかったが、友達で財布やクレカ、スマホなど一式盗まれた人や、財布からお金を取り出した際に盗まれた人がいた。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

ドコモの「世界そのままギガ」は、つながりはとてもよく、日本にいるときと変わらない。動画などをみるのも全く問題なかった。

| 滞在形態関連 | |
|-----------------------------------|---|
| 1) 留学中の滞在先の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル |
| 2) 部屋の形態 | <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人) |
| 3) 共有部分 | <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) | 想像していたよりも寮の環境は悪くはなかった、ただ、4人で過ごすには部屋が狭い。長いこと過ごすため、部屋の子たちといかに仲良くできるかが大事。シャワーは、水圧は弱く、熱くなったり、冷たくなったりする。 |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください | |
|-------------------------|--|
| 1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容 | マンツーマンレッスンは非常に効果が高いが一方で、グループレッスンは、ゲームやケーキ作りなど遊びが多く、楽しいが英語を勉強にきているのであるから、もっとまじめに勉強したかった。よっぽどマンツーマンレッスンを7時間のほうが、効果的だと思う。 |
| 2) 課外プログラムについて | マニラ大聖堂に見学にいったり、馬車に乗ったりした。マニラの歴史を知るよい機会になる。 |
| 3) 滞在先・現地での生活に関すること | 大学にある食堂は、お粗末なので使わず、全てモールで食べていた。モールはいろいろなお店があるので飽きることなく食べることができる。 |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

| |
|--|
| この研修を選んだ理由は、一番英語力を伸ばすことができるからと感じたからだ。実際、帰国直前に受けたテストでは以前よりも80点以上あがるなど、成長を実感できた。マンツーマンレッスンは、朝の8時半から4時間ということもあり、かなり体力が必要だったが、先生も非常によい先生で、勉強以外にも、フィリピン料理などについても詳しく教えてくれたため、非常に楽しかった。 寮の生活は、4人で暮らすため、結構大変。私は、早く寝たい人であったが、友達は夜まで起きていたい人であったため、バランスが難しかった。フィリピンで暮らすということは、毎日気をつかったりしながら生活するため、かなり疲れた。そのためか、最後の週で発熱してしまい、結局日本に帰るまで、体調は回復せず、帰国の際は、非常に体がきつかった。だから、毎日寝て疲れをとることが大事だと感じる。 また、治安の悪いところは絶対に行くべきではないと感じた。私たちは、ついつい休みの日に危険な地区に行き、馬車にのったことで、友達がお金を盗まれた。たとえ、危険な地区にいったとしても、そこでカバンを開けてはいけないと感じる。 今回の留学を通じて、英語力が伸びたのはもちろんのこと、人間的にも強くなったと感じる。危険な地区にいつてしまったが、そのお陰で、そのような状況にあったとき、どのようにふるまえばよいのかわかったし、また、寮生活もルームメイト全員のことを考えて行動することができるようになったからだ。 |
|--|

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|-----------------------|
| 研修名 | エンデラン大学(派遣3週間)2023 春季 |
|-----|-----------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|---|
| 食費 | 40000 円 | エンデラン大学付近は現金しか使用できない所が多い。 |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 約5000 円 | e-SIMを使用。30日間20GBパックで丁度よい。 |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 徒歩 8分)寮からとても近く、快適だった。 |
| 教養娯楽費 | 0 円 | |
| 被服費 | 0 円 | |
| 雑費 | 2000 円 | 生活用品(トリートメント、ボディークリーム、ハンドソープ等) |
| その他 | 8500 円 | 例: 自分・家族・友人等へのお土産(スタバ限定タンブラー・ドライマンゴーなど) |
| その他 | 5000 円 | 例: フィリピンでは主流である Grab タクシー代、休日に使用 |
| 合計 | 60500 円 | |

渡航準備について

| |
|--|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| 特にないです。 |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 現地に着いてからショッピングモールで25000円分両替しました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| e-SIM を Airalo というアプリで購入し、使用しました。SIM を変え、もしくは Wi-Fi を持ち歩く必要がなく、フィリピンに到着した際に設定を変更すればすぐに使えたのでとても便利でした。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| 羽織れる上着は持っていきとても役に立ちました。フィリピンは一年中夏ですが、室内はエアコンで寒い場所が多いので絶対に必要でした。また、クレジットカードは2枚持って行くのがおすすめで、もし1枚上限が来たとしても、また盗まれてしまったとしてもう1枚あるのでかなり心強いです。 |

現地情報

| |
|---|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: 体調不良、現地のエンデラン大学の日本人担当の方に相談しました) 特記事項: |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| 事前に大学で実施されたオリエンテーションでかなり教えて下さったので、留学前の準備の時点でかなり対策しました。具体的には、胸のあたりの高い位置に持ってこられる貴重品を入れるためのショルダーバッグを使用しました。また、お財布は2個に分けて盗難防止のために現金とカードを細かく分散させていました。実際には、巻き込まれたことはありません。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

寮の共有スペースや大学は Wi-Fi があり、外出先でも e-SIM により接続に問題がなかったが、自分の部屋の中では時々メッセージが送れないときがあった。

| 滞在形態関連 | |
|-----------------------------------|---|
| 1) 留学中の滞在先の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル |
| 2) 部屋の形態 | <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人) |
| 3) 共有部分 | <input checked="" type="checkbox"/> バス(シャワーのみ) <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) | 私は、大学のとても近くにある寮で4人1部屋で3週間生活をしました。24時間ロビーには警備の方がいて、22時には部屋のメンパーが全員いるかの点呼もあったので安全面がとても充実していたと感じました。また、ウォーターサーバーが寮の中に常備されており、水とお湯が無料で使えるのでインスタントのスープが作れたり、水筒に水が汲めたりと便利でした。共有スペースというものがあり、寮に住む多くの生徒が課題を行ったり、英語の勉強ができるので授業以外の時であってもきちんと勉強ができました。自分の大学以外からの日本の大学や他国から来ている人も多くいるので、助け合い、また仲良くできる点も寮ならではの良かった点だと思います。 |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください | |
|-------------------------|---|
| 1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容 | エンデラン大学では、生徒が1対1で先生の授業を受けることができるというプログラムがあります。私の場合には、午前中が全てその授業で、発音や会話についての基礎から応用まで濃密に学び、日常生活から社会問題や多文化についてまで話をして自分の意見や感情を英語で表すという能力がかなり身に付いたと実感しました。日本語は1回も使用せず、英語しか通じないという環境に自動的に自分の身が置かれるため、一番スピーキング能力とリスニング能力が向上すると感じます。 |
| 2) 課外プログラムについて | 私たちは、休日に1日明治大学の参加者全員でフィリピンの観光地を巡る課外プログラムがありました。同じ大学の仲間といることにより仲良くなれるだけでなく、ガイドさんが英語でフィリピンの歴史や文化について教えてくださり、異文化理解と建物や銅像の意味などの認知に繋がりました。馬車によってフィリピンの街並みを見て回ったのがとても楽しかったです。 |
| 3) 滞在先・現地での生活に関すること | フィリピンは、本当にびっくりするほど交通量が多いのでタクシーにすぐ乗ることができ、安いので便利でした。タクシーで1時間もかからずに多くの観光名所に訪れることができます！さらに、一年中暖かく、湿気もない点、店員さんが拙い英語で話したとしてもとても優しく、歩くだけで知らない人と挨拶を交わす場面もあるくらい温かい人間性である点がとても魅力的だと思います。また、フィリピン料理、特に Sinigang(シニガン)がとても美味しいだけでなく、日本食のレストランもたくさんあるのでご飯で困ることもないです、フィリピンに行くことは異文化理解や英語力向上だけでなく、日本とは異なる生活も必ず楽しめるのでおすすめです！ |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

| |
|--|
| 私が本プログラムに参加した理由は、「1対1での英語の授業が設置されていること」、「時差がない場所で異文化に触れたい」という2点でした。この留学は自分の英語力向上だけでなく、自分の個性の変化も感じることでとても良い経験でした。このプログラムを通して感じたことや成長を記したいと思います。 |
| まず、1対1の授業を毎日受け続けることでスピーキング、リスニング、ライティング、そしてリーディングの能力が確実に向上させることができました。3週間を通して同じ先生と毎日会話をするのでとても仲が深まります。自分は先生にスピーキングとライティングに重点を置きたいということを伝えたので、英語のエッセイを書き添削して下さったり、対話形式で自分の日本での生活や身の回りの環境・お互いの文化について説明したり、社会問題について議論したり、という機会を多々設けて下さり、自分の環境や意見を自分で再認識し、英語で表現できるようになりました。もし、自分の意見がうまく表現できない時には先生側の意見を先に伝えて下さり、フィリピンの文化についての知識や新たな語彙も教えて下さるので精神的にもつらいと感じることなく、とにかくとても楽しかったです。 |

次に、集団授業を通して自分の意見を発することに「恥ずかしいと思わない、自信を持つ」ことができるようになりました。12人編成の集団授業では、毎日同じ大学のクラスメイトや先生と自身のパーソナリティや趣味、環境問題や社会についての意見を幅広く共有し、みんなの前で発表をしました。留学に来るまで、自分で積極的に発言をし、自分について発表することに抵抗を感じていました。しかし、フィリピンでの授業では先生や仲間といつも「Don't be shy!」「We are confident!」と言い、間違えても受け止めてくれる、失敗を恐れずに発言できる環境が常にあり段々自信を持ち発言できるようになりました。恥ずかしがらずに自信を持って何かを行うことは、精神的に自分自身を強くすることができ、フィリピンに来てそんな環境を作ってくれる素敵な先生と仲間と出会えて本当に良かったです。

最後に、私は、エンデラン大学のプログラムを通して英語の能力についてはもちろんのこと、自分の中の知識・語彙、個性や自信を身に付けることができました。毎日丸一日の授業はしんどいかなと思っていたけれど、優しい先生や受け入れてくれる仲間のおかげで最後までとても楽しく学び続けることができ、休日にはモールでショッピングをし、フィリピン料理やフィリピン人の生活に触れることができたので大満足です。このプログラムに参加するにあたって関わってくださった全ての方に感謝です。もし英語を学びたい、異文化に触れたいという気持ちが少しでもある人がいたら、エンデラン大学のプログラムはとてもおすすめです。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|--------------|
| 研修名 | エンデラン大学 3 週間 |
|-----|--------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 43800 円 | |
| 図書費 | 800 円 | 勉強&お土産用に洋書を購入 |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 16800 円 | レンタル Wi-Fi 代 |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 徒歩 5 分) |
| 教養娯楽費 | 0 円 | |
| 被服費 | 0 円 | |
| 雑費 | 5800 円 | お土産代&休日のタクシー代 |
| その他 | 円 | 例: |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 67200 円 | |

渡航準備について

| |
|--|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| なし。パスポートを早めに申請するぐらい。 |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 事前に日本で3万円を 9000 ペソに両替。現金は 9000 ペソのみで足りた。現地で両替するとレートが良い。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input checked="" type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート (クレカを二枚持っていました) |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| ポケット Wi-Fi を日本からの持参。学割利用。一日 300MB 上限でそれ以上は低速での利用になる。安心だが高額。 多くの人が SIM カードを利用する。格安。寮のスタッフや現地スタッフが案内してくれるため安心だが、まれに上手くいかず一週間 SIM を利用できない友だちもいた。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| 7 日分の着替え、長袖の上着、体温計、薬、延長コード、海外でも使えるドライヤー&ヘアアイロン、電子辞書、紅茶 パソコンは基本必要ない。スマホをなくした場合、パソコンから連絡をとれるためお守りにはなる。 準備するとよいもの…ごはん、レトルトカレー、カップラーメン、味噌汁など電子レンジ&お湯で食べられる食品。あると安心。 |

現地情報

| |
|---|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等: 疲労による熱。一日で回復。相談相手は親、ルームメイト) 特記事項: 一週間目の週末に熱を出しました。原因は疲れと冷房、水分不足。日本から持参した風邪薬と友人たちが買って来てくれたポカリやヨーグルトのおかげで翌日の朝には回復しました。 |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| 危険地域情報は事前配布のしおりから収集。防犯対策として集団行動を徹底、チャックのついたバックの持参、多額の現金は持ち歩かないようにした。なかには盗難ほったくり等、犯罪に巻き込まれた友人たちもいる。その場合はすぐに現地コーディネーターに相談。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

寮の WiFi は 2,3 階のラウンジでしか繋がらない。ラウンジでの WiFi 利用は快適だがエアコンがないので暑いのが難点。また 2 階以上の部屋の電波はかなり悪く、SIM を利用する場合基本繋がりにくい。大学の WiFi はかなり快適。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

部屋によってはゴキブリ等虫が大量に出る。私の部屋は手のひらサイズのトカゲが 3 度侵入したのみだが覚悟したほうがよい。レンジとお湯は寮で利用できる。初日にシャワーが冷たい水しか出なかったが、給湯器をいじっていたら温かい(日本と比較するとぬるい)お湯が出るようになった。部屋は思っている以上に狭い。個人スペースがベッドの上しかないが慣れる。ベッドは柔らかく快適だがブランケットは一枚だけなので寝るときの冷房は気を付けた方がよい。

寮と大学周辺は本当に安全。日本でいう銀座に住んでいるレベルの環境。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容

マンツーマン指導が特に良い。2 時間発音練習をした後に 2 時間ひたすら英語で会話するのでリスニングとスピーキングはかなり鍛えられる。グループレッスンも先生によって進め方が異なり、B クラスは教科書通りに進んだ。クラスによってはカラオケやゲームが挟まったりする。

2) 課外プログラムについて

二週間目の土曜日にマニラ観光(サンチャゴ要塞、馬車で教会巡り、ホセ・リサールについて学ぶ、フィリピン国立博物館自然史館、夕食にバイキング)をする。ゆっくりはできないが治安が悪い地域を安全に巡るうえに現地の暮らしを身近に感じられてかなり楽しかった。特に馬車はぼったくりを警戒せずに乗れたのが良い。

3) 滞在先・現地での生活に関すること

食べ物はすべて現地調達。朝はパンを買って食べていた。特に生野菜はなかなか食べられない上に食べるとしたら高額。現地のフルーツは安くおいしいので安い包丁を買って食べるとビタミンもとれるので良い。またジュースやヨーグルトもおいしい。昼ごはんはフードコートや大学のランチを利用。夜はタクシーで外出して食べに行ったり大学近くのベニスモールで食べたりした。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

コロナ禍で潰れた 1,2 年生を 3 週間で取り戻したかのような楽しく有意義な留学でした。

フィリピンを選んだのは値段の安さと研修内容の充実度を重視した結果です。欧米へは何かの機会に旅行でも行けるのだし、せっかくだからアジアの他の国を見に行こうと思いました。

自分は英語が全く話せない状態で参加しましたが、英語への苦手意識を払拭できたレベルで英語を話します。特に個人レッスンはリスニングとスピーキングの実力を上げるのにとっても効果的でした。一方で、先生との相性が悪いと苦労している子もいました。フィリピン人は明るくフレンドリーな方が多いため、あまりグイグイ来られるのが苦手な人はほっと一息つける何かを持っていくと生活が落ち着くと思います。

ほとんどの人が個人で申し込んでいるため、初対面から知り合っていくことになりませんが 3 週間も生活を共にするので仲良くなれます。自分は部屋のメンバーや同じクラスの子たち、事前研修から顔を合わせていた愉快な人たちと授業終わりや週末に遊びに行ったりしていました。初海外の人にもおすすめできる留学先です。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|------------------------------|
| 研修名 | エンデラン大学(派遣)2023 春季 3 週間プログラム |
|-----|------------------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 35000 円 | |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 1700 円 | |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 徒歩 5分) |
| 教養娯楽費 | 0 円 | |
| 被服費 | 0 円 | |
| 雑費 | 150 円 | |
| その他 | 500 円 | 例: 交通費 |
| その他 | 0 円 | 例: |
| 合計 | 37350 円 | |

渡航準備について

| |
|---|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| 3 週間のため、ビザは必要ありませんでした。 |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 出発前に空港で現金を両替しました。 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| 現地のコンビニで SIM カードとロードカードを一緒に購入しました。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| 電子辞書や室内で羽織るパーカーを持って行ったのが良かったと思っています。また、服も多めに持っていったことで足りなくなることがありませんでした。 様々な薬を持っていきましたが、頭痛薬や風邪薬をもっと多めに持っていったほうが良かったなと感じました。 |

現地情報

| |
|--|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項: |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| 事前説明で注意されていた地域には近づかないようにし、ショルダーバッグを常に前にして行動していました。 寮から遠いところに行く際、クレジットカードはスーツケースにしまって部屋に置いておき、高価な現金はあまり外で見せないようにしていました。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

現地で SIM カードを買い、一日目は中々接続できませんでしたが、次の日に Wi-Fi のあるところで接続方法を確認し、接続不具合の問題を解決してからは安定してスマホを使えるようになりました。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

ウォーターサーバーが決められた階にしかなく、水やお湯を何回も取りに行くのが大変でした。

私は何度か頭痛になり、他の学生も頭痛や腹痛、熱などの体調不良を訴える人が多かったため、薬は様々な種類のものを多めに持って行くのが良いと思います。

たまに部屋に虫やトカゲが出るので、対策のスプレーを持って行った方が良いかもしれません。

週末になるとトイレトペーパーが不足することがあるので日本から 1 ロールくらい持っていくと安心だと思います。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容

マンツーマンの授業は 4 時間ずっと英語を話し続けるの必要があり、英語のスピーキング能力を高めたい人にはやってみる価値のあるプログラムだと感じました。

2) 課外プログラムについて

週末のマニラ観光ツアーでは、様々なフィリピンの歴史的建造物を見ました。その中でも教会に行く時に馬車に乗っていったのが特に楽しかったです。

3) 滞在先・現地での生活に関すること

キッチンでの調理ができないのでご飯は買うか外食かでしたが、近くにショッピングモールがあるため食べ物の調達がしやすかったです。大学周辺の治安が良いため、留学生活に慣れてくると危機感が薄くなってきますが、タクシーを使って他の場所に移動する時でも危機管理はしっかり持った方が良いでしょう。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

私がエンデラン大学の 3 週間コースを選んだのは、英語力を高めるのと今まで海外に行ったことがなかったからです。このプログラムは 1 日 7 時間の英語の授業があり、参加すると必然的に英語に触れる機会が多くなります。またマンツーマン授業は 4 時間のあいだ先生と英語で話し続けるため、他のプログラムより自分が英語を使う時間も増えるので英語学習に役立つと思いました。一方このプログラムを選んだもう一つの理由は自分の海外渡航経験の無さにありました。私はこれまでに外国へ行ったことがなく、海外での過ごし方をあまりよくわかっていませんでした。そこで海外経験を積むのに、日本と距離が近いため時差が小さく、期間の短いフィリピンの 3 週間の留学が良いのではと思ったのです。

実際にフィリピンで過ごした感想としては、このプログラムを選んで良かったと感じています。日本との時差が小さいため時差ボケに苦しむことはなく、また 4 時間のマンツーマン授業も最初の方は英語でしゃべり続けることが大変でしたが、慣れてくると英語を話すのも苦ではなくなり、むしろ楽しくなっていました。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|---------------|
| 研修名 | エンデラン大学 3 週間春 |
|-----|---------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 31000 円 | |
| 図書費 | 円 | |
| 学用品費 | 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 1000 円 | 現地で SIM カードとロードカード購入 |
| 現地通学費 | 円 | (研修先まで 徒歩5 分) |
| 教養娯楽費 | 円 | |
| 被服費 | 5000 円 | |
| 雑費 | 2000 円 | |
| その他 | 4000 円 | 例: お土産 |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 43000 円 | |

渡航準備について

1) ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

申し込みしていない。

2) 現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 寮の近くのモールで換金

その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

3) 現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか

事前にポケット Wi-Fi でも良いとの説明があったが現地で購入する方が安いので現地で購入。初日はたくさんの人が SIM カードを買うので近くのコンビニは品切れになっていました。私は運良く寮母さんの方が SIM カードを複数持っていたためその方から購入しました。ロードカードは近くのコンビニで購入しました。1000円程度で1ヶ月24ギガのプランがありギガには困りませんでした。ロードカードの値段によって使えるギガ数は変わります。心配な人は SIM カードを事前に買っていか eSIM が良いと思います。

4) 日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

助かったもの: インスタント味噌汁(朝ごはんに丁度良かったです)、長袖の羽織れるもの(フィリピンは冷房が強めなので授業中羽織れるものが必須です)、多めの下着(寮で週に2回洗濯がありますが、返ってくるのが2、3日後なので1週間分くらいあると良いです)、風邪薬(途中体調を崩したときに役立ちました)

準備すべきだったもの: 延長コード(2段ベッドの上の段だと充電コードが届きません)、240V 対応のドライヤー(100V 対応のものはなぜか変圧器使っても壊れました)

現地情報

1) 活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり (問題の内容や相談した人等:)

特記事項:

2) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

事前学習で教えられた危険区域には近づかないようにした。寮、学校、モール以外に行くときはタクシーを利用し、タクシーもぼったくりを防ぐため必ず grab タクシーを利用した。チャック付きの小さいかばんは出かけるときに重宝した。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮の共用ラウンジと学校には Wi-Fi があるので困らなかつた。モールは1日1時間だけしか使えなかつた。

| 滞在形態関連 | |
|---|--|
| 1)留学中の滞在先の種類 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル | |
| 2)部屋の形態 | |
| <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 3 人) | |
| 3)共有部分 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) | |
| 5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) | |
| 想像よりもきれいで過ごしやすかつたです。ハンガー10 個程度とハンガーラックがあつて重宝しました。マグカップも一人 1 つありました。シャワーの水圧は私的には問題なかつたです。寮の方もいい人ばかりでした。ただやはり日本人とは違つたので信用しすぎるのは良くないと思います。また、隣の部屋や他の部屋には全く出ていませんでしたが、なぜか私たちの部屋だけにほぼ毎日ゴミブリが出ていました。いろいろ買つたり試したりしたのですが効果はなく、最後まで我慢しました。 | |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください | |
|--|--|
| 1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・Social club グループレッスンで、特定のトピックについてほぼ毎回現地の方にインタビューをした。英語で話すことへの抵抗感がなくなるのと同時に積極性も身についた。 <ul style="list-style-type: none"> ・Accent training 1 日 2 時間マンツーマンで発音の指導をもらった。口内でどこがどのように動いているのかから教えてもらうなど、発音の基礎から学べた。 | |
| 2)課外プログラムについて | |
| マニラの主要な観光地をたくさん回ることができて充実していた。ガイドの方が解説をしてくださつたのでより見聞が広がつた。ただ、だいぶタイトなスケジュールだったので、もう少し時間をかけて見たいと思う場所もあつた。 | |
| 3)滞在先・現地での生活に関すること | |
| 平日はずつと寮と学校と目の前にあるモールにしか行かなかつた。というより、この 3 つで事足りるしそもそもどこに行く時間があまりない。でも、モールは広く飲食店が豊富なため飽きることはなかつた。すべての飲食店を制覇したかつたが数が多くてできなかった。フードコート横にあるフローズンヨーグルトがとても美味しかつた。 <p>気候に関しては、気温は高いが湿度が日本ほど高くないため過ごしやすかつた。汗をほとんどかかなかつたのが驚きだつた。日差しが強いので日傘や帽子やサングラスは持つて行った方がいい。</p> 滞在していたところは富裕層が多く住む治安のいい場所だつたので、ほとんど日本と同じように過ごしていた。しかし、そこから一歩外へ出るとストリートチルドレンやスラム街が平気である場所なので、お財布や大金を持たずかばんは常に前にして体から離さないなど油断しないようにした。 | |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

留学して英語力を伸ばしたいと思ったときに、3週間という長さの丁度良さと値段、ほかの短期留学形態と比べて圧倒的に授業時間が多く、マンツーマンで指導を受けられるという点に魅力を感じ選びました。また、友達が去年行っていたので相談しやすかったことも理由の一つです。正直留学に行く前は初めての海外だということもありとても不安でした。マンツーマン授業についても、一人の人と4時間、しかも英語で話すなんて無理だと思っていました。けれど案外やってみればできるものです。話さないと伝わらないし聞かないと理解できないような状況で毎日毎日頑張っていれば絶対上達します。3週間で英語がペラペラになることはないですが、英語を話すうえでの抵抗感や苦手意識はなくなります。私はこの研修に参加して本当に良かったと思っているし、参加すると決断した自分に感謝しています。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|------------|--------------|
| 研修名 | エンデラン大学 3 週間 |
|------------|--------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 27000 円 | |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 8020 円 | |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 5分) |
| 教養娯楽費 | 0 円 | |
| 被服費 | 1500 円 | |
| 雑費 | 2000 円 | |
| その他 | 11176 円 | 例: お土産 |
| その他 | 1474 円 | 例: 交通費(タクシー) |
| 合計 | 51170 円 | |

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

ビザは申し込む必要がなかったのですが、パスポートの手続きは色々な場面で時間がかかるので早めに取りしておくべきです。

2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 日本で 1 万円換金し、現地で 1 万円換金しました。

その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか

日本で Amazon で事前に sim カードを購入(約 3500 円)してから現地の空港到着後すぐに空港の smart の専門店で使えるよう手伝えてもらいました。日本での設定が出来なかったので現地でやってもらった際に4000円以上かかりましたが、現地で sim を購入(1000円くらいで済む)していた人たちは設定がうまくできずほとんどの人が結果的に高額になっていたの、一番効率的で安く済んだかもしれません。

4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

室内用のスリッパとサンダル、食器を洗うためのスポンジと洗剤、体温計、日本のお土産(駄菓子や折り紙の鶴、寿司などの食べ物や文具の形をした消しゴム)、日本食。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり (問題の内容や相談した人等: 現地コーディネーター)

特記事項: 発熱、腹痛などが酷く、授業を休んで振替をもらった。

2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

事前に危険地域の分かりやすい地図をいただいたので、その地域に行かないよう休日の予定を決める際に気を付けました。

3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

かなり多くの方が携帯電話の使用に苦戦していた。
自分は事前に日本で購入して、現地到着時に空港で専門の人に設定を頼んだので、現地到着後すぐに 3 週間問題なく使用できた。24 ギガあったのでネットの使用も電話も問題なく使えた。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

汚くはないが、虫が出たトイレに紙が流せないといった小さな不自由が多く、積もっていくと大きなストレスになるかもしれないですが、海外で同じ学校の人と共同で 3 週間も生活する経験は貴重なので、なんだか楽しかったし、この寮で生活できたら小さいことなんて気にしなくなり、強くなれると思うのでぜひこの貴重な体験を、英語を学びながら頑張ってください。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容

集団の授業では、授業中に教室を出てインタビューをして聞き取ったものを要約してクラスで発表する活動が何回もあり、それは結構難しかったのですが、留学先でしかできないし、英語の能力が伸びそうな授業内容だったので良かったです。マンツーマンの授業では、4 時間もの間英語を聞き取って話すので英語漬けになれたようでした。様々なピックについて自分の意見を述べるため、英語で発言できる領域が増えるし、発音のトレーニングも徹底しているので、英語を話せるようになるには素晴らしい授業だと感じた。

2) 課外プログラムについて

ガイドさんのガイドとともにベニスの街を観光できました。歴史も知れ、馬車の体験もできて面白かったです。

3) 滞在先・現地での生活に関すること

とにかく貴重品など大切なものはどこにいても常に注意して周りを見ておくといいでしょう。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。
(200 字以上)

私は、どんなに勉強しても消えない英語に対する苦手意識、英語を話せるようになりたいけど学習の仕方が分からないといった状況を打破するためにこのプログラムに参加しました。このプログラムは他の留学と違って一日の授業量が多く、安いので、本当に英語を話せるようになるための方法を知りたい！話せるようになるための第一歩を踏み出したい！という方には持って来いのプログラムだと思います。一日7時間も授業があり、毎週習熟度確認のための簡単なテストもあるので、一日のサイクルをつかんで真剣に取り組めば格段に英語のスキルを上達できることでしょう。土日の授業のない日には観光やショッピングをしたりと息抜きも程よくできます。本当に自分のレベルを上げたいのであれば、事前に文法知識や単語をある程度完成させておいて、少し英語を口に出してみることをお勧めします。あとは現地で単語の増強、予習と復習をこなせば、充実した留学生活を送れることでしょう。授業量が多くて大変な思いも不安を感じることも多々あると思いますが、行ってよかったと思える貴重な体験ができると思います。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|----------------|
| 研修名 | エンデラン大学 3 週間研修 |
|-----|----------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 28000 円 | 昼食、夕食はモールで食べた |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 20000 円 | SIM カード 2 枚、海外プラン |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 徒歩 5 分) |
| 教養娯楽費 | 1000 円 | 単語帳を購入した |
| 被服費 | 5000 円 | |
| 雑費 | 0 円 | |
| その他 | 10000 円 | 例: お土産 |
| その他 | 1000 円 | 例: タクシー |
| 合計 | 65000 円 | |

渡航準備について

| |
|---|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| ありません。 |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 日本で両替、現地で両替 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| ネットで SIM カードを購入したが、現地で上手に設定できず、現地のコンビニで SIM カードを購入した。しかしこちらの SIM カードもうまく設定できず、最終的には携帯会社の海外プランを2日目から親に契約してもらった。1 日目は、Wi-Fi 環境下でしかスマホが使えなかったため、とても苦労した。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| スプーンフォーク箸は、スーパーで買ったものを部屋で食べる際に必要だったので持ってきた方がいいと思う。部屋には鏡が 1 個だったため、自分用の鏡を持って行って便利だった。 |

現地情報

| |
|--|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項: |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| バックは常に体から離さないようにした。お金もその日使いそうな分だけを財布に入れた。徒歩で遠出するときは、危険なエリアを避け、遠回りすることもあった。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

海外プランを契約してからは、不便を感じずに使えた。しかし使えなかった SIM カード含め合計 20000 円ほどかかったため、自分の SIM カード設定への技量やいつから使いたいかを考えてどの形態をとるか決めなきゃだと思った。

| 滞在形態関連 | |
|-----------------------------------|--|
| 1) 留学中の滞在先の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル |
| 2) 部屋の形態 | <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人) |
| 3) 共有部分 | <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) | ベットの寝心地は良かった。しかし、フィリピンはこのトイレでもトイレトペーパーは、流せない。 |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください | |
|-------------------------|--|
| 1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容 | マンツーマンレッスンの発音練習と、様々なトピックを話すチャッターボックスが自分にとって英語をたくさん話す機会となった。 |
| 2) 課外プログラムについて | 様々な観光名所を訪れることができ、大変満足した。また、馬車にも乗り貴重な体験ができた。 |
| 3) 滞在先・現地での生活に関すること | トイレ、シャワーの使い方には苦労したが、慣れるようになる。何が原因かわからないが、自分は 2 度体調を崩したため、歯磨きで使う水道水を口に入れないようにする、バランスの良い食事を選ぶなど、小さな事から心がけることが必要だと感じた。移動は、タクシーを使った。 |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

私は、大学生のうちに短期留学を何カ国かでしたいと考えていて、費用も比較的安く、飛行時間や時差も少ないフィリピンを1回目の留学先として選びました。
私は、TOEICの点数も低く、英会話にも自信がなかったので、行く前も授業中も常に不安な気持ちを持ちながら過ごしていました。しかし、先生はとても優しく、私の話す英語が出てこなくても待ってくれる、もしくは、先生の方から話題や文の続きに出てきそうな言葉や例をあげてもらえるため、英語を話すこと自体への恐怖はない状態で授業に取り組むことができました。文法や発音が多少間違っていたとしても、ネイティブの方と自分は英語で会話ができるのだとこのプログラムで少し自分に自信を持てるようになりました。1 日目スマホが使えなかったこと、シャワーやトイレなど慣れない点が多かったこと、1 日 7 時間の授業についていけなくて一杯だったこともあり辛い、大変と感じることもたくさんありました。しかし最終日は、あっという間だった、まだ滞在したいと思えたように、行って良かったと思えるプログラムだと思います。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|------------------|
| 研修名 | エンデラン大学(派遣 3 週間) |
|-----|------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 43000 円 | |
| 図書費 | 300 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 500 円 | |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 5 分) |
| 教養娯楽費 | 15000 円 | |
| 被服費 | 300 円 | |
| 雑費 | 2000 円 | |
| その他 | 円 | 例: |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 61100 円 | |

渡航準備について

| |
|---|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| なし |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 大学近くのショッピングモールの両替所 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| 連絡係だったので、SIM カードはエンデラン大学コーディネーターからいただきました。SIM カードにデータ量をチャージするときには、現地の通信会社のアプリを使いました。うまく決済できなかったため、日本の paypay にあたる Gcash に現金でチャージし、購入しました。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| コンセントが少ないので、延長コードがあるとよかったです。また、靴は寮内で履くスリッパなどを、靴とは別に持って行った方がいいと思います。 |

現地情報

| |
|--|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項: |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？ |
| エンデラン大学のコーディネーターが日々注意喚起をしてくださりました。防犯対策としては、バッグ内のポケットに分散して貴重品を入れること、重要なものはすぐに取り出せないようにしておくこと、少額の現金はポケットに入れておくことを心がけました。おかげで犯罪には巻き込まれませんでした。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

寮の部屋ではあまり電波が入らなかったため、ビデオ通話などは共有スペースや寮の廊下などで行っていました。

| 滞在形態関連 | |
|-----------------------------------|---|
| 1) 留学中の滞在先の種類 | <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル |
| 2) 部屋の形態 | <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 4人) |
| 3) 共有部分 | <input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) | お湯がすぐに出ないときがある、虫が出るなどの問題もありましたが、案外大丈夫です。スタッフの方はみな優しくかったので、わからないことなどはすぐに聞くことができました。目の前に大きなショッピングモールがあり、丸亀製麺もあるので、日本食は持って行かなくてもよかったですかもしれないと思っています。 |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください | |
|-------------------------|---|
| 1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容 | マンツーマンの授業は英語力向上に役立つと感じました。マンツーマンの英会話では、カリキュラムに則ったトピックのみならず、フィリピンで生活して気になった社会問題についても議論することができ、異文化理解につながりました。 |
| 2) 課外プログラムについて | 2 週間目の土曜日に観光プログラムがありました。個人で行くと高額な料金を請求されることも多い馬車(カレサ)に安全に乗ることが出来て嬉しかったです。ガイドの方の話も興味深かったです。 |
| 3) 滞在先・現地での生活に関すること | 学校以外では明大生との共同生活なので、英語を使うチャンスはあまりありません。最初は物足りなさを感じることもありましたが、留学中感じたことをすぐに共有でき、ホームシックになることは一切なかったのがよかったと思います。 |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

とにかく英語が喋れるようになりたいという思いで、このプログラムに参加しました。1 日 7 時間の英語学習は、一見長いですが、あっという間に過ぎていきます。1 日ごとの変化はあまりないように感じるかもしれませんが、3 週間後には以前よりも明らかに英語が喋れるようになっていきます。また、現地学校の先生方が、効果的な英語の学習方法についても詳しく教えてくださるため、これからの英語学習にも役立つプログラムだと感じました。休日は少ないですが、マニラの観光地には一通り遊びに行けます！

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|-----|------------------|
| 研修名 | エンデラン大学(派遣 3 週間) |
|-----|------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 25,000 円 | 学食は一度も利用しなかった |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | |
| 携帯・インターネット費 | 20,000 円 | |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで 徒歩 5 分) |
| 教養娯楽費 | 0 円 | |
| 被服費 | 5,000 円 | Tシャツなど |
| 雑費 | 5,000 円 | |
| その他 | 5,000 円 | 例: お土産 |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 60,000 円 | |

渡航準備について

| |
|---|
| 1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか |
| なし |
| 2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか |
| 現金の用意方法: 日本の空港と現地のショッピングモールで換金 その他用意したもの: <input checked="" type="checkbox"/> クレジットカード <input type="checkbox"/> デビットカード・キャッシュパスポート |
| 3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか |
| 日本で SIM カードを購入したものの現地でうまくつながらず、携帯会社の海外プランを申し込んだ。 |
| 4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか |
| 助かったもの: 延長コード、みそ汁、ごはん |

現地情報

| |
|--|
| 1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。 (例: 研修の相談窓口、現地の友人等) |
| <input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (問題の内容や相談した人等:) 特記事項: |
| 2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか? |
| 危険地情報はしおりを確認したり、マンツーマンの先生に聞いたりした。かばんを抱えるようにして持つことを意識した。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WiFi 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |

寮の WiFi は共有スペースでしか使えなかった。学校にも WiFi があり、接続に問題はなかった。

滞在形態関連

1) 留学中の滞在先の種類

寮・アパート ホームステイ ホテル

2) 部屋の形態

個室 相部屋(同居人数 4 人)

3) 共有部分

バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

部屋は思っていたよりも広く快適だった。シャワーの水圧が弱かったりベッドのきしむ音が気になったりしたが、慣れれば苦ではなかった。人によって授業の始まる時間も異なるので、生活スタイルを合わせるの難しかった。しっかりとコミュニケーションをとることが大事だと思う。

プログラム選択の参考となる点を記載してください

1) 研修先での役立つと感じたプログラムや内容

3週間で飛躍的に英語力が伸びたということはなかったが、英語を喋ることへのハードルは低くなった。特にマンツーマンでの授業が役に立った。発音を徹底的にトレーニングしたことで、正しい発音方法を知れた。また一つの話題について話し合うチャッターボックスではフィリピンとの違いも知れて楽しかった。

2) 課外プログラムについて

フィリピンの歴史を知ることができた。外に出る時間が多いので、日傘を持って行ったほうが良い。

3) 滞在先・現地での生活に関すること

寮や学校がある地域は治安も良く犯罪に巻き込まれることはなかったが、寮の中でお金や貴重品を紛失している人が何人かいたので、部屋の中でも貴重品や現金の管理には十分に気を付けたほうがいい。

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200 字以上)

日本から近く他の研修よりも費用が安かったので選んだ。3週間の研修だけで英語力が飛躍的に伸びるということではなかったが、英語を喋ることへのハードルは低くなった。初めての留学には適していると感じた。また、フィリピンは日本と何もかも異なるのでそういった面でも勉強になった。例えば、週末にマニラ大聖堂に観光に行ったとき周りを少し歩いていると、ストリートチルドレンに会ったり、衛生環境の悪い道があったり、たくさんのカルチャーショックを受けた。英語の勉強だけでなく、異文化の理解にもつながったので、とても貴重な体験ができたと感じる。

国際化サポート海外留学奨励金 留学報告書

| | |
|------------|-------------------|
| 研修名 | エンデラン大学語学研修(3 週間) |
|------------|-------------------|

| 留学費用項目 | かかった費用 (円換算) | 備考 特記事項があれば記入してください。 |
|-------------|-----------------|-------------------------|
| 食費 | 50000 円 | |
| 図書費 | 0 円 | |
| 学用品費 | 0 円 | 持参物のみ |
| 携帯・インターネット費 | 0 円 | スマートフォン紛失による |
| 現地通学費 | 0 円 | (研修先まで5分)…徒歩移動 |
| 教養娯楽費 | 20000 円 | |
| 被服費 | 5000 円 | |
| 雑費 | 5000 円 | |
| その他 | 円 | 例: |
| その他 | 円 | 例: |
| 合計 | 80000 円 | |

渡航準備について

1)ビザ等の申込み等で特記すること(困ったこと)はありますか

特に困ることはありませんが入国審査用のウェブサイトが英語な点は記述しておきます。

2)現地通貨(現金)はどのように準備をしましたか

現金の用意方法: 本国(日本)における為替

その他用意したもの: クレジットカード デビットカード・キャッシュパスポート

3)現地で使用する通信手段(SIM カード、WiFi)はどのように準備しましたか

スマートフォンの紛失により自分個人が使用したものは持参なパソコンのみ。

4)日本から準備して行き助かったものや、準備したほうが良かったものはありましたか

絆創膏やティッシュなど最低限のエチケット用品は必要になると思います。

現地情報

1)活動中、何らかの問題がありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例: 研修の相談窓口、現地の友人等)

なし あり (問題の内容や相談した人等: 現地大学サポーター)

特記事項: スマートフォンの紛失、痔の発症による大腸カメラとそれに伴うファスティング、原因不明の切り傷によるワクチン(破傷風 2 回、狂犬病 5 回、A 型肝炎 1 回)の摂取

2)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

| |
|--|
| 危険情報は主に留学のしおりとインターネット情報より。馬車乗車時に料金を詐欺された挙句友人が金銭を盗まれた。 |
| 3)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。 (例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。) |
| 分からない。 |

| 滞在形態関連 |
|---|
| 1)留学中の滞在先の種類 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 寮・アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> ホテル |
| 2)部屋の形態 |
| <input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数4人) |
| 3)共有部分 |
| <input type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン(<input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可) |
| 5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス) |
| 最低限のものが揃っている印象で日本に比べると清潔ではないと感じる人は多い。 |

| プログラム選択の参考となる点を記載してください |
|--|
| 1)研修先での役立つと感じたプログラムや内容 |
| 1on1 での英会話レッスンは自分が今まで受けた中で最もアクティブに英語を学ぶ機会になった。 |
| 2)課外プログラムについて |
| |
| 3)滞在先・現地での生活に関すること |
| 寮に関する記述に代えます。 |

留学体験記

この研修先を選んだ理由、研修や生活全般について、後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。(200字以上)

| |
|--|
| 寮生活での 3 週間ですが、英語を話すレッスンをしたり外に遊びに行ったり何よりも仲間と密な時間を過ごせる点が私がこのプログラムを勧める最大の点です。1on1 は英語能力の向上に役にたつと上述しましたが、その後半にあるグループワークではワークショップや授業の中で英語を通じて仲良くなる点も重要な点です。また、そんな仲間たちと放課後や土日にフィリピン・マニラの街並みを歩いてみるのもまた一興です。少しか論点外れてしまいますが、スラム街など日本と比較して他国の文化を直接体験することもまた、本プログラム、留学の良点になります。 |
|--|